

アイランドキャンパス事業実施計画書

事業名	〇〇島の新たな着地型観光の方策について
選択するテーマ (該当するもの 1つに○印を)	<input type="checkbox"/> 地域資源を活用した新しい特産品開発の方策について <input checked="" type="checkbox"/> 交流人口の拡大を図るための観光振興の方策について <input type="checkbox"/> その他 ()
実施場所	(島名) 〇〇島 (市町村名) 〇〇市
実施予定期間	(令和2年度) 令和2年〇月〇日 (○) ~ 〇日 (○) (令和3年度) 令和3年〇月〇日 (○) ~ 〇日 (○)
大学等の名称	大学等の名称) 〇〇大学〇〇学部〇〇学科 (住所) 〒890-0064 鹿児島県鹿児島市鴨池新町7-4 (電話) 099-206-▲▲▲▲ (FAX) 099-206-○●○● (Eメール) ritou@pref.kagoshima.lg.jp (学部長名) 鹿児島 太郎
参加予定人数等 (予定)	教授・講師等 (2) 名 代表教官名: 離島 太郎 (専攻: 観光) 学生等 (5) 名 計 (7) 名
目的	新たな着地型観光として、〇〇島ゆかりの□□公の史跡をつなぐ広域観光ルートを開発し、誘客促進を図るために、□□公にまつわる伝統文化や現在の観光地・温泉地なども確認できる手作りの「〇〇島観光マップ」を作成するとともに、同マップを活用した新しい観光ルートを企画開発し、地元の観光振興に役立てる。 今回の学外活動により、学生達が、島の歴史・文化等を地元住民の方々から学びことで、学内活動では得られない教育効果の向上を図る。
事業内容 (別紙での記載可)	(令和2年度) 観光マップの作成 ○月 ○日 (○) 市町村役場訪問 ○日 (○) ~ ○日 (○) 地域住民からの聞き取り調査 ○日 (○) 現地調査, 成果取りまとめ ○日 (○) 住民への活動成果の報告, 意見交換会/帰路 (令和3年度) 観光マップを活用した新しい観光ルートの企画開発 ○月 ○日 (○) 市町村役場訪問 ○日 (○) ~ ○日 (○) 現地調査 ○日 (○) 成果取りまとめ ○日 (○) 住民への活動成果の報告, 意見交換会/帰路
事業成果の地元への還元方法 (ワークショップ等)	令和2年, 令和3年の事業実施期間の最終日に, 地元住民への活動報告と意見交換会をワークショップ形式で開催するとともに, 年度毎に報告書をまとめて, 鹿児島県及び〇〇市町村へ提出する。
これまでの離島における取組実績等 (他県での実績も含む)	平成30年5月24日~29日 北海道利尻島(利尻町, 利尻富士町)「利尻島における特産品開発の取組について」の調査・報告